

校長	教頭	事務長	教務主任	学年主任	担任

ラーニング～体験活動推進日～カード

年 組 番 生徒自署

保護者自署

ラーニングとは

これからの中学生では、自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力が求められます。そのような力を身に付けるためには、地域に出かけたり、多くの人と会ったりする体験的・探究的な活動を通して学んでいくことが有効です。また、自己の在り方や生き方を考えるためにには、家人と一緒に話をする時間も大切です。思いや悩み、不安について家族と一緒に考えることで、これまでの生活を振り返り、今後を見つめる良い機会になります。

児童生徒が家人などと一緒に、そのような時間を取ることができるよう、茨城県が設定したのが年間最大5日間の「ラーニング」です。

(茨城県教育委員会ウェブサイトより抜粋、傍線は本校で記載)

今回、申請するラーニングでは、上の傍線部の「自己の在り方や生き方を考えながら、課題を発見し解決していくことのできる力」が、どんな活動をすることによってどのように身に付くと考えていますか。具体的に書いてください。（※生徒自身が記載）

① 実施日	令和 年 月 日 () から 令和 年 月 日 () まで
② 体験活動実施場所 (施設名称、所在地等)	
③ 体験活動の概要	
④ 確認欄	<input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の意義、注意点（下記）について理解しました。 <input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の1週間前までに届け出ます。 <input type="checkbox"/> 「体験活動推進日」の利用により、学校で受けられない授業の内容の学習方法について確認しました。 <input type="checkbox"/> 今回「体験活動推進日」を[]日取ります。今年度の残りは[]日です。
□にチェック []に記入	

○ご注意いただきたいこと

- 制度の利用に当たっては、事前に学校に申請する必要があります。（原則1週間前まで）
- 制度の利用により受けられなかった授業内容のサポートについては、欠席や出席停止・忌引等の場合と同様です。
- 「体験活動推進日」を取得できない日または期間を設定していますので、ご確認ください。